

株主メモ

証券コード	4951
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年3月31日、9月30日
株主名簿管理人及び 特別口座 口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
特別口座に関する事務取次所	(みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店)
郵便物送付先 お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
単元株式数	100株
公告方法	《当社ホームページ》 http://www.st-c.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします)

〈お知らせ〉

■株式のお手続きについて

住所変更などのお手続きは、お取引のある証券会社にお申出ください。

なお、特別口座の株式に関するお手続き及び未払配当金のお支払いにつきましては、上記のお問合せ先にお申出ください。

■単元未満株式の買取について

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主様は、単元未満株式の買取を請求していただくことができます。ご希望の株主様は、口座を開設されている証券会社などにお問合せください。単元未満株式が特別口座に記録されている場合は、上記のお問合せ先にお申出ください。

《当社IRホームページ》

<http://www.st-c.co.jp/ir/>

大和インベスター・リレーションズ
「インターネットIR(投資家向け広報)
サイトの優秀企業580社」に選ばれました。



〒161-8540 東京都新宿区下落合1-4-10 TEL. 03-5906-0731 (代表)

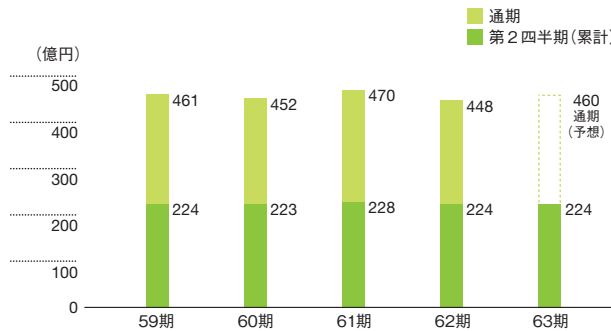


売上高

第62期 22,433百万円
第2四半期(累計)

第63期 22,464百万円
第2四半期(累計)

前年同期比 0.1%増加

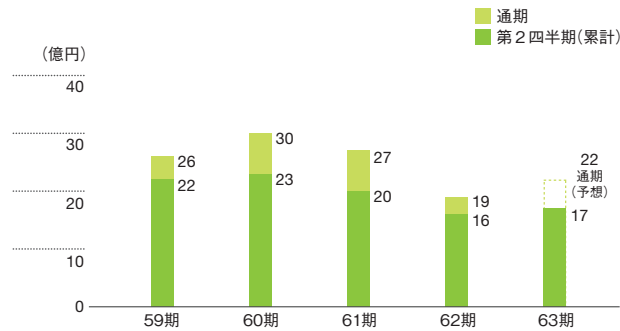


経常利益

第62期 1,603百万円
第2四半期(累計)

第63期 1,787百万円
第2四半期(累計)

前年同期比 11.5%増加

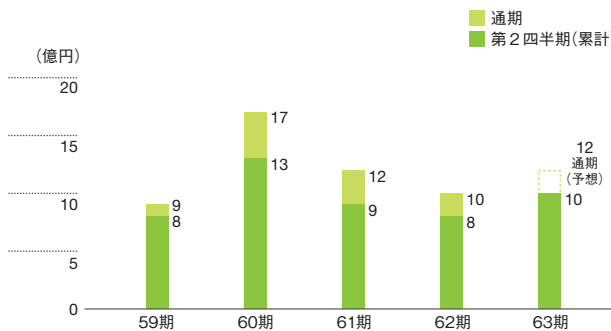


四半期純利益

第62期 886百万円
第2四半期(累計)

第63期 1,028百万円
第2四半期(累計)

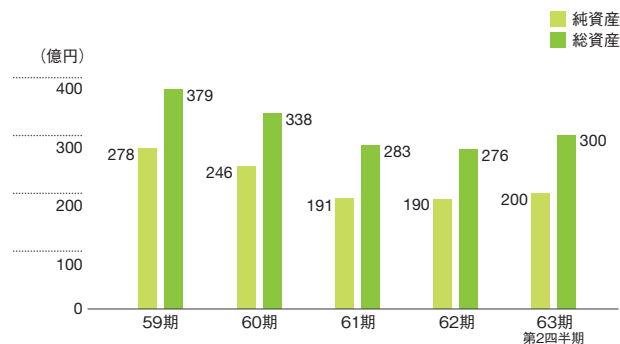
前年同期比 16.0%増加



純資産・総資産

第62期 自己資本比率 67.5%
期末

第63期 自己資本比率 65.3%
第2四半期



日頃は大変お世話になり、ありがとうございます。
本年4月から2年ぶりに社長に復帰し、8ヵ月間が経過しました。
この間、全社員一丸となって努力した結果、第2四半期は「増収増益」になりました。
「ものが売れない時代」だといわれていますが、生活者から見たら「買いたいものがない時代」だともいえます。
「エステー」は、「世にないもの」を開発し、育成し、「グローバル・ニッチ・No.1」を目指し、努力していく所存です。

6ヵ月間を振り返って

私のビジネス体験から申しますと、現在のような不況の方が、経営力が直接業績に反映されますので、かえってやり甲斐があります。「100年に一度の危機」ではなく、「100年に一度のチャンス」だと前向きに捉えています。
こういう時代はリスクを最小に抑えながら最大の効果を得るよう、「強いものを益々強く」する戦略をとってまいりました。
例えば、当社の強味はスピード経営ですので、会議やプロジェクトといった責任の所在が不明確な会議体制は極力排除し、明確な「意思決定」と「権限委譲」を進めてまいりました。
その結果、かなり戦闘的な企業になりつつあるのではないかと思います。
今回の不況をチャンスと捉え、当社の得意分野(商品)を益々強化し、反面、弱い分野(商品)からは撤退していくつもりです。
当社は一貫して「選択と集中」を続けてきた結果、「グローバル・ニッチ・No.1」商材を多数持つという、世界的にも珍しい会社になりつつあります。
スピード経営を目指しますと、とかく独断的になる傾向があります。これを防ぐため、本年6月から社外取締役を1名増やして6名に、社内取締役は従来どおり3名としました。
また、社外取締役の任期は1年ですが長期になりますと、馴れ合いになる恐れがありますので、在任期間に制限を設けています。
昨年6月より、日米で活動している著名な弁護士の宮川美津子氏が当社社外取締役となりましたが、この10月より

社内の執行役として石川久美子を選任いたしました。
当社は主に女性の方が使う商品を作る会社ですので、今後とも積極的に女性の幹部を登用してまいります。
これからも社員一同一丸となって努力し、利益を上げて株主の皆様へ還元していく所存です。一層のご愛顧ご支援をお願い申し上げます。

2009年12月

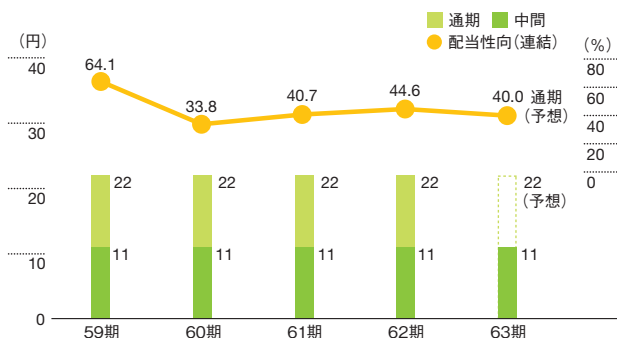


取締役会会長兼代表執行役社長 鈴木 喬

株主還元は、「配当政策」「株主優待」「自己株式の取得」の3つを基本方針としております。
 「配当政策」は、安定配当を基本方針としながら業績に連動した配当政策を進めていく考えです。
 「株主優待」は、当社事業への理解と長期保有の株主様の増加を図ることを目的としております。
 「自己株式の取得」は、株主価値の向上・資産のスリム化などを目的に進めております。

配当について

当社では中間と期末の年2回、配当を実施しております。当事業年度の中間配当につきましては、四半期純利益の状況や株主利益の状況を考慮し、1株当たり11円の配当を実施いたします。なお、当事業年度の年間配当金といたしましては、1株当たり22円(うち期末配当11円)・配当性向(連結)40.0%の配当を予定しております。



株主優待について



株主優待内容

100株以上~1,000株未満:
 自社製品詰め合わせ(1,000円相当)・年1回(期末)
 1,000株以上:
 自社製品詰め合わせ(3,000円相当)・年2回(中間・期末)

<対象>

割当基準日(9月末日現在)に当社株式を1,000株以上保有の株主様に、3,000円相当の自社製品詰め合わせを送付させていただきます。なお、お届けは12月中旬を予定しております。

<当中間の株主優待品>

- ①自動でシュパッと消臭プラグ②脱臭炭(冷蔵庫用)
- ③ムシューダ防虫カバーキッズ用3枚入り(スヌーピー)
- ④ドライペット(洋服ダンス用)⑤ウルトラパワーズ フロタンスクリーナー⑥貼らないオンパックスソフトミニ(10袋)
- ⑦ファミリービニール薄手指先強化(Mサイズ)

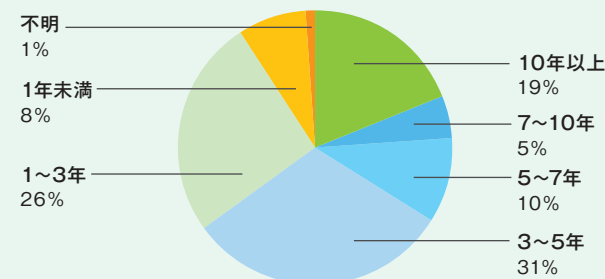
*商品情報の詳細については、当社ホームページをご覧ください。

<<当社ホームページ>><http://www.st-c.co.jp/>

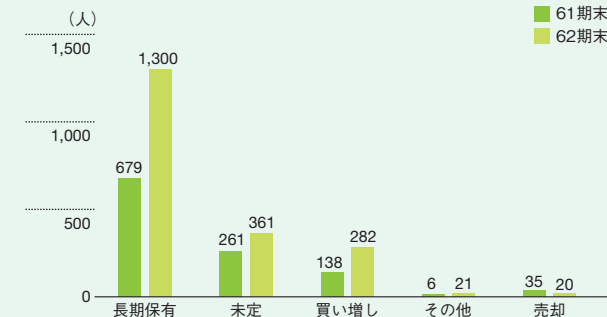
株主アンケート集計結果

第62期末の優待品送付時にお問い合わせいただきましたアンケートに、1,894名の株主の皆様からご回答をいただきました。厚く御礼申し上げます。下記にて、アンケート結果の一部をご報告させていただきます。(構成比は小数点第1位を四捨五入)

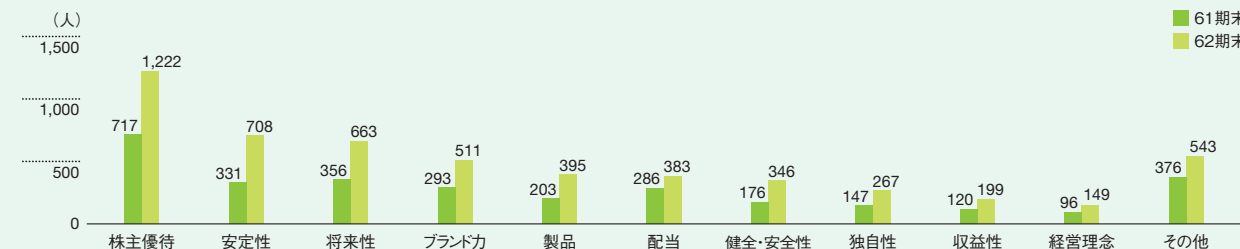
当社株主歴別構成(62期末)



当社の株式に対する方針(複数回答)



当社株式を購入された理由(複数回答)



- アンケートでは、前回に引き続き「株主優待」への期待が多く、「ひよこReportへの感想」には、「株主の皆様へ」や「新製品情報」を充実させて欲しいとの声を多くいただきました。今回、「ひよこReport」では株主様からのご要望にお応えし、「新製品情報」をより詳しく特集いたしましたのでご一読の程、よろしくお願いいたします。
- 今回のアンケート結果では、「ウェブサイト利用者」の増加も特徴的でした。「ひよこReport」とともにIRホームページを積極的に活用し、株主様とのコミュニケーションの拡充に努めてまいります。引き続きご支援の程、よろしくお願いいたします。

当社は本年度より新たな成長戦略として“デザイン革命”を打ち出しています。これまで未開拓の“デザイン”を切り口にコア商品の全面モデルチェンジを行い、新規ユーザーの獲得、マーケット拡大を図ってまいります。“デザイン革命”第1弾として、今後成長が見込まれる電子式消臭芳香剤「消臭プラグ」シリーズに、世界的に著名なデザイナーの佐藤オオキ氏のデザインを採用し、フルモデルチェンジを行いました。



価格：(本体)税込1,365円(つけかえ)同462円
※つけかえは従来品との互換性があります。

エステーの“デザイン革命”とは？

エステーが目指す“デザイン革命”は単に形状の美しさを実現するだけでなく、使い勝手のよさや長く愛されるデザインを追求しています。コストの面でも徹底的な見直しを行い、お客様に手にしていただけるような「売れるデザイン」を目指しています。新しくなった「消臭プラグ」シリーズは、デザインリニューアルによりコストダウンにも成功し、よりお買い求めやすい価格になりました。

「自動でシュパッと消臭プラグ」

「自動でシュパッと消臭プラグ」は、一定間隔で香り新鮮ミストを自動的に噴霧する電池式自動消臭スプレー。いつでもフレッシュな香りと消臭効果を実感できます。このたび世界的に活躍するデザイナーの佐藤オオキ氏により、優れた機能はそのままに本体とパッケージデザインがこれまで以上にスタイリッシュに生まれ変わりました。さらに約25%のコンパクト化(体積比)を実現しました。

やさしさのあるシンプルフォルム

楕円の筒形となったホワイトボディは、<やさしさのあるシンプルフォルム>がコンセプト。外観からネジやネジ穴を取り除き、どこに置いてもインテリアに自然と馴染むデザインです。またパッケージは、ツートンカラーのコントラストで色を強く強調し、瞬時に用途と香りが認識できるような“アイコン”を大きく配置しました。



(左から)ピュアフローラルの香り、フレッシュシトラスの香り、マイルドソープの香り、ペット用フルーティーガーデンの香り、タバコ用エクセレントグリーンの香り

「消臭プラグ」

約16畳の広い空間に消臭効果が広がるコンセント式消臭芳香剤の「消臭プラグ」も、「自動でシュパッと消臭プラグ」と統一したデザインコンセプトを採用し、丸みのある本体へとリニューアルしました。薬剤のボトルをガラス製からプラスチックボトルに変更することで軽量化を図り、横幅寸法比で約25%コンパクトになりました。



(左から)タバコ用マリンソープ、ホワイトフローラル、フレッシュシトラス、ライトハーブ、ペット用ピュアガーデン

価格：(本体)税込661円(つけかえ)同462円
※つけかえは従来品との互換性があります。

デザイナー・プロフィール

佐藤 オオキ
(デザインオフィス nendo代表)
2006年にNewsweek誌の【世界が尊敬する日本人100人】に選出。国内外における数多くのデザイン賞を受賞し、「cabbage chair」はニューヨーク近代美術館やパリ装飾美術館にも収蔵されるなど日本を代表するデザイナー。



CMも“生まれかわったよ”

10月から放映中の新CMは、“生まれかわったよ”をキーメッセージに、「消臭プラグ」シリーズの新たな世界を訴求しています。新たに起用した、モデルとして活躍中の草刈麻有(くさかりまゆう)さんが、軽快なリズムで踊りながらカラーTシャツを次々に脱いでいきます。Tシャツをよく見ると、これまでのCMに登場した殿様(今井朋彦さん)や関根勤さん、当社の特命宣伝部長・高田鳥場(たかだのとりば)も健在です！

〈エステー宣伝部ドットコム〉
<http://www.st-sendenbu.com/>



“デザインミュージアム”が社内に出現！

エステーR&Dセンター内に「消臭プラグ」シリーズの“デザインミュージアム”を3日間限定で開設し、マスコミ向けの<新製品発表会>を開催しました。会場全体をnendoがデザインし、新製品の魅力やコンセプトがひと目で理解できるような空間を演出しました。3日間で100人以上の報道関係者にご来場いただき、新聞、雑誌、TV、WEBなど多数のメディアで紹介されました。



Photo:Jimmy Cohrssen

TOURSミュージカル「赤毛のアン」

今年も“2万人の鼓動 TOURSミュージカル「赤毛のアン」”の公演を全国主要8都市で主催し、8月28日の東京公演をもって全国ツアーを終了しました。
今回は、スタッフ、キャスト、観客など総勢2万人で作り上げる“TOURSミュージカル”の活動の軌跡をご紹介します。

オーディション

3～4月に主演の島谷ひとみさんとともに舞台上立つ各地の共演者をオーディションで決定。今年は全国7都市で開催し、ダンスと歌唱審査に合格した95人が市民代表として選ばれました。



ダンス審査

制作記者発表会

4月に行った制作記者発表会には60人もの報道関係者が出席。エステーのCMに出演中の関根勤さんも応援にかけつけ、島谷ひとみさんとの楽しい“TOURSトーク”を展開!



制作記者発表会

稽古スタート

7月にはキャストの稽古がスタート。各地のオーディション合格者も全国から上京して合同練習を行いました。



3日間の合同合宿



チケットプレゼントキャンペーン

ミュージカルはすべて無料招待制のため、4～6月にホームページや店頭、CMなどでチケットプレゼントキャンペーンを実施します。毎年応募数は増加し、今年は36万以上ものご応募をいただきました!



公開抽選会

本公演

いよいよ8月の本公演。舞台上のキャストが観客席を巻き込んで一緒に踊るシーンでは会場全体が一体に! 全員の気持ちがひとつとなり最高の“TOURSミュージカル”が完成。全国で延べ14,746人ものお客様にお越しいただきました!



会場が一体となるミュージカル

中学生の職場体験

9月8日より3日間、当社にて新宿区立落合中学校2年生の2人の生徒さんの職場体験を受け入れました。当社R&Dセンター研究室において、消臭実験や香りの試験などを体験し、当社の消臭芳香剤のしくみについて学習してもらいました。また、広報部で開催中の「消臭プラグ」新製品発表会の準備や受付を手伝い、マスク関係者など社外の人との交流も持ちました。
当社では、中学生がこのような職場体験を通じて社会とのかかわりを持つことで、仕事への理解を深めたり、将来の進路選択を考えるきっかけになればと考えております。



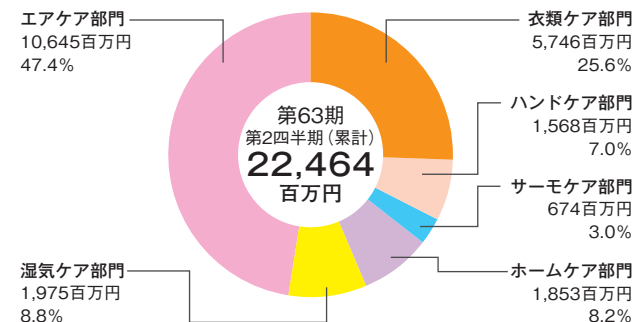
営業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、経済情勢や消費動向など事業環境が激変する中、4月より新体制のもと「強く速い会社」を目指して「絞り込みと集中」、「世にない商品の開発」、「スピード経営」の3つを基本戦略とし、主力ブランドの強化と徹底したコスト削減に取り組んでまいりました。また「世にない商品の開発」では、“デザイン革命”を掲げ、「商品力」で勝負できる体制の構築を図っております。この結果、売上高は224億64百万円(前年同期比0.1%増)となりました。
利益面では、引き続き製造部門を中心として製造コストの削減に取り組み、また、販売費及び一般管理費全般にわたる圧縮に努めた結果、営業利益19億64百万円(同8.0%増)、経常利益17億87百万円(同11.5%増)、四半期純利益10億28百万円(同16.0%増)となりました。

セグメント別の状況

「防虫・衛生関連事業」は、衣類ケア(防虫剤)やハンドケア(手

部門別売上高構成比

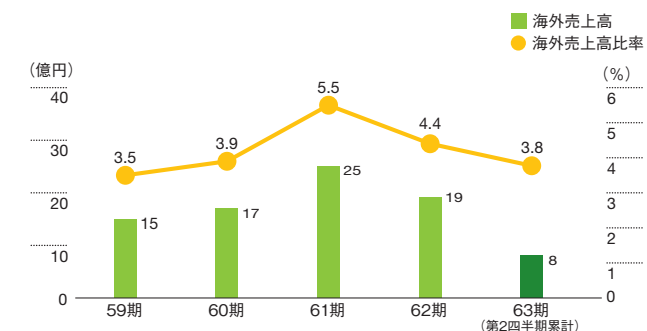


袋)などが好調に推移した結果、売上高は79億89百万円(同0.7%増)となりました。一方、「家庭環境関連事業」は、湿気ケア(除湿剤)やホームケア(その他)が好調に推移しましたが、主力事業であるエアケア(消臭芳香剤)が新商品を中心に売上を伸ばすなど回復基調にあるものの前年同期を若干下回り、売上高は、144億74百万円(同0.2%減)となりました。

下期の主な取り組み

第2四半期に引き続き、3つの基本戦略で強いものを益々強く、「消臭プラグ」や「消臭力」、「ムシューダ」といった主力ブランドの強化と徹底したコスト削減に取り組んでまいります。具体的には、9月に経営戦略“デザイン革命”の第1弾製品として市場に投入した「消臭プラグ」シリーズを中心に、店頭とCM・WEB・パブリシティ・フィールドスタッフ・店頭POPなどを連動させた効果的なマーケティングを展開するとともに、絞り込みとしてコストダウン活動の推進、業務の削減などに取り組んでまいります。

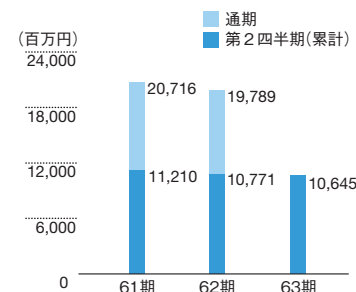
海外売上高の推移(連結)



家庭環境関連事業

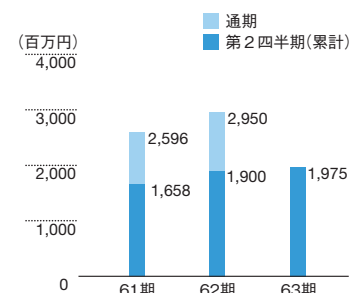
エアケア(消臭芳香剤)部門

エアケア(消臭芳香剤)部門は、概ね回復基調にあります。経営方針「デザイン革命」の第1弾製品の「自動でシュパッと消臭プラグ」や「消臭プラグ」、コアブランドの「消臭力」や冷蔵庫用脱臭剤「脱臭炭」などが順調に推移しましたが、一部既存品が低迷した結果、売上高は106億45百万円(前年同期比1.2%減)となりました。



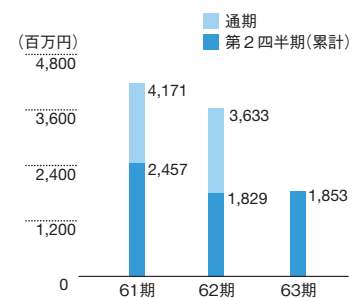
湿気ケア(除湿剤)部門

湿気ケア(除湿剤)部門は、前年に引き続き「ドライペット スキット」が好調に推移し、売上高は前年同期に比べ大きく増加した結果、19億75百万円(前年同期比4.0%増)となりました。



ホームケア(その他)部門

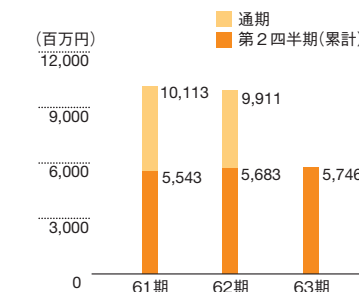
ホームケア(その他)部門は、花粉症対策や新型インフルエンザに対する予防意識の高まりを背景に「ネクスケア マスク プロ仕様」が大きく売上を伸ばしたほか、お米の虫除け剤「米唐番」も堅調に推移した結果、売上高は前年同期を上回り18億53百万円(前年同期比1.3%増)となりました。なお、「ネクスケア」ブランドは、7月をもって住友スリーエム㈱に販売権を返還しております。



防虫・衛生関連事業

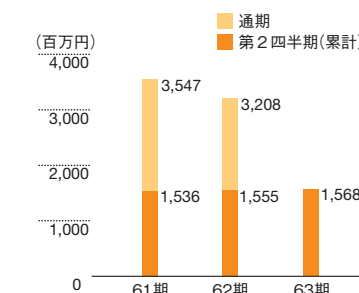
衣類ケア(防虫剤)部門

衣類ケア(防虫剤)部門は、コアブランド「ムシューダ」のうち、防虫効果が1年間持続する引き出し用とクローゼット用の製品がいずれも順調に売上を伸ばしたほか、8月に発売した「ムシューダ防虫カバー キッズ用」が売上に寄与した結果、売上高は前年同期を上回り57億46百万円(前年同期比1.1%増)となりました。



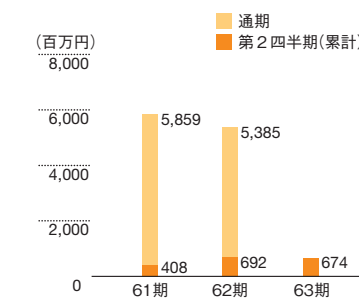
ハンドケア(手袋)部門

ハンドケア(手袋)部門は、消費者の衛生に対する意識の高まりを背景に「使いすてタイプの手袋」や「薄手ビニール手袋」などの家庭用手袋が売上を伸ばしましたが、業務用「ニトリルゴム手袋」が企業収益悪化の影響や海外市場での需要が減少したことなどにより低迷し、売上高は15億68百万円(前年同期比0.8%増)となりました。



サーモケア(カイロ)部門

サーモケア(カイロ)部門は、今年のシーズンの立ち上がりは平年並みに推移していますが、前年同期の立ち上がりがあったことから、売上高は6億74百万円(前年同期比2.6%減)という結果となりました。



四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期 2009年9月30日現在	前期 2009年3月31日現在
資産の部		
流動資産	18,688	16,117
現金及び預金	7,471	6,143
受取手形及び売掛金	6,532	4,501
有価証券	199	599
商品及び製品	3,431	3,789
仕掛品	109	116
原材料及び貯蔵品	300	354
繰延税金資産	427	332
その他	239	298
貸倒引当金	△23	△19
固定資産	11,395	11,498
有形固定資産	6,670	6,765
建物及び構築物(純額)	2,148	2,196
土地	3,336	3,319
その他	1,185	1,249
無形固定資産	437	472
投資その他の資産	4,287	4,260
投資有価証券	2,541	2,385
繰延税金資産	270	384
その他	1,484	1,500
貸倒引当金	△8	△9
資産合計	30,084	27,616

(単位:百万円)

	当第2四半期 2009年9月30日現在	前期 2009年3月31日現在
負債の部		
流動負債	8,296	6,881
支払手形及び買掛金	4,839	4,016
未払金	1,788	1,816
その他	1,668	1,047
固定負債	1,730	1,705
再評価に係る繰延税金負債	380	380
退職給付引当金	1,231	1,212
役員退職慰労引当金	103	95
その他	15	17
負債合計	10,027	8,587
純資産の部		
株主資本	20,268	19,476
資本金	7,065	7,065
資本剰余金	7,067	7,067
利益剰余金	17,181	16,399
自己株式	△11,046	△11,056
評価・換算差額等	△618	△836
その他有価証券評価差額金	402	220
土地再評価差額金	△549	△549
為替換算調整勘定	△471	△506
新株予約権	61	51
少数株主持分	345	338
純資産合計	20,056	19,029
負債純資産合計	30,084	27,616

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期 自 2009年4月 1日 至 2009年9月30日	前第2四半期 自 2008年4月 1日 至 2008年9月30日
売上高	22,464	22,433
売上原価	12,232	12,274
売上総利益	10,231	10,159
販売費及び一般管理費	8,267	8,339
営業利益	1,964	1,819
営業外収益	217	249
営業外費用	393	465
経常利益	1,787	1,603
特別利益	3	0
特別損失	11	7
税金等調整前四半期純利益	1,779	1,596
法人税、住民税及び事業税	819	698
法人税等調整額	△80	3
少数株主利益	11	8
四半期純利益	1,028	886

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期 自 2009年4月 1日 至 2009年9月30日	前第2四半期 自 2008年4月 1日 至 2008年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,335	75
投資活動による キャッシュ・フロー	144	△343
財務活動による キャッシュ・フロー	△268	△291
現金及び現金同等物に係る 換算差額	16	△13
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	1,227	△573
現金及び現金同等物の 期首残高	5,520	5,184
現金及び現金同等物の 四半期末残高	6,748	4,611



当第2四半期(累計)の売上高は、衣類ケアやハンドケア、湿気ケアやホームケアなどが好調に推移したほか、主力事業であるエアケアも回復基調にあるなど前年同期比0.1%増の微増となりました。



当第2四半期(累計)の利益は、原材料費の低減やコストダウン活動の推進などにより、営業利益は同8.0%増、経常利益同11.5%増、四半期純利益同16.0%増の増益となりました。

第63期 第2四半期 決算説明会動画配信中心

社長の鈴木が当社の経営状況、戦略について説明いたしますので、是非ご覧くださいませようお願いいたします。



≪動画配信はこちら≫

<http://www.st-c.co.jp/ir/>

株式の状況 / 会社概要

(2009年9月30日現在)

株式の総数

(ア)発行可能株式総数	96,817,000株
(イ)発行済株式の総数	29,500,000株
(ウ)単元株式数	100株

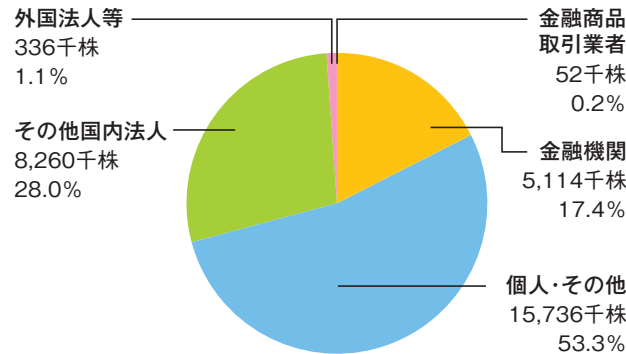
株主数 8,627名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社シャルダン	5,727	19.4
日本生命保険相互会社	1,671	5.7
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	884	3.0
鈴木 喬	822	2.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	681	2.3
鈴木 明雄	470	1.6
有限会社キャレーヌ	433	1.5
株式会社損害保険ジャパン	416	1.4
有限会社鈴木誠一商店	416	1.4
藤井 弘	401	1.4

(注)1.当社は自己株式7,662千株(26.0%)を有しております。
2.みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社を名義人とする884千株は、株式会社みずほ銀行が保有する当社株式を退職給付信託として設定した同行の信託財産であります。

所有者別株式分布状況



会社の概要

設立	1948年8月31日
資本金	7,065,500千円
従業員数	従業員 ※臨時従業員
	連結 617名 145名
	単体 385名 81名
	※平均人員、パートタイマー・嘱託を含む

事務所

本社	〒161-8540 東京都新宿区下落合1-4-10 TEL. 03-5906-0731 (代表)
支店	札幌、仙台、関東(埼玉)、東京、名古屋、 大阪、広島、福岡
営業所	横浜、金沢、高松
工場	福島、埼玉、九州(福岡)
R&Dセンター	東京

役員 (2009年10月1日現在)

取締役	取締役	取締役
取締役会会長 (指名委員)	鈴木 喬	取締役 (指名委員)
取締役(社外) (報酬委員長・監査委員長・指名委員)	梶原 保	取締役 (指名委員)
取締役(社外) (指名委員長・報酬委員)	野呂 正則	取締役 (監査委員)
取締役(社外) (監査委員・指名委員)	前原 輝幸	取締役 (監査委員)
取締役(社外) (監査委員)	宮川美津子	取締役 (監査委員)
取締役(社外) (監査委員)	溝呂木 修	取締役 (報酬委員)
取締役(社外) (監査委員)	鈴木 幹一	
取締役 (指名委員)	小林 寛三	
取締役 (報酬委員)	嶋田 洋秀	
代表執行役社長	鈴木 喬	執行役
専務執行役	グループ事業戦略担当兼海外事業戦略担当	小林 寛三
常務執行役	製造部門担当	影浦 憲章
常務執行役	コーポレートスタッフ部門担当	嶋田 洋秀
執行役	営業本部長	加藤 孝彦
執行役	営業本部副本部長兼大阪支店長	城ノ戸真一
執行役	CSR推進担当兼法務グループ担当	石川久美子
執行役	兼法務グループマネージャー	上月 洋
執行役	マーケティング部門担当	

Stock Information / Corporate Data

IR情報

IR Information

今年も「日経IRフェア2009」に参加しました

9月4・5日の両日、東京ビッグサイトで開催された「日経IRフェア2009」(日本経済新聞社主催)に出展しました。2日間で約13,000人の来場者があり、当社ブースにも約1,800人の方にお立ち寄りいただきました。会社説明会では社長自らが経営方針や経営戦略などについてご説明させていただき、展示ブースでは社員が事業内容や新製品などについてご紹介するとともに、投資家の皆様からも、活発なご質問やご意見をいただきました。



会社説明会の様子



展示ブースの様子

IRホームページをリニューアルしました

インターネットを利用される投資家の増加をうけて、IRホームページを全面リニューアルいたしました。投資家の皆様の利便性を考えて、トップページは機関投資家向けの情報でまとめ、個人投資家の皆様には見たいページが一目でわかる「目次ページ」を新設いたしました。《当社IRホームページ》<http://www.st-c.co.jp/ir/>



IRトップページ

クリックすると個人投資家用「目次ページ」が開く!



個人投資家用「目次ページ」

見やすい大きさに文字サイズを変更可能!

株主様の「見たい情報」別にページを整理!

ワンクリックで見たいページへアクセス!

「基本戦略」、各種「決算情報」など内容を拡充!